

広域シルバー まつもと

第118号

令和6年1月15日号

(公社)松本地域シルバー人材センター

会報編集委員会

松本市宮渕本村1番10号

TEL.39-6680 FAX.39-7788

URL:<https://matsumoto-sjc.jp/>

E-mail:matumoto@sjc.ne.jp



第16回シルバーまつり

令和5年度松本地域シルバー人材センター安全就業標語入選作品

【最優秀賞】

“あわてずに 今日も怪我なく 事故も無く” 蜂谷 泉 さん



年末恒例 門松班 竹取り作業

独自事業の「門松班」は例年、150基ほどの門松を作成販売し、竹・松・南天・杉などの部材は全て自前で調達しています。

竹は、木曽シルバー人材センターの協力を得て、今年も11月21日、30日の2日間、大桑村と南木曽町の竹林で、1本1本の成長具合、色艶を見極めながら採取を行いました。

採取地の南木曽町はほぼ県境、約2時間の道のりです。急斜面の竹林で足元に気をつけながらのかなりの重労働。日も暮れる午後4時まで全員汗だくで作業を進め、無事、門松作成の準備が整いました。



新年のぞし挨拶

理事長 青木 敏和



あけましておめでとござい
ます。皆様には
穏やかな新年を
迎えられること
とお慶び申し上げます。

コロナの分類見直し後、社会状況は徐々に戻りつつあり、当センターでも4年ぶりにシルバーまつりが開催できました。

さて、インボイス制度がこの10月から開始され、さらに本年後半にはフリーランス新法が施行され

る予定です。

この新法により、今後発注者、シルバー、会員の三者契約が必要となり、そのためにスマホなどを活用した発注事務のデジタル化の推進が急務となってきました。

シルバーを取巻く状況は変化しつつありますが、人手不足の傾向は続いており、その担い手として、シルバーの役割は決して減少するものではないと考えます。

そのためシルバーの原点や理念を忘れずに、会員がお互いに支えあうことが益々重要となってまいります。結びに、関係各位、会員の皆様のご健康とご多幸を祈念し、新年のごあいさとしします。

賀正

松本市長 臥雲 義尚



あけましておめでとござい
ます。会員の皆
様には、健やか
に新春をお迎え
のこととお慶び申し上げます。

コロナから解放され、松本の街には活況が戻りました。旺盛な需要が広がる一方で、全国的にあらゆる産業分野で人手不足が課題となつていきます。シルバー人材センターにおいても、企業の再雇用制度の広がりなどを背景に、会員数

賀正

山形村長 本庄 利昭



新年あけまし
ておめでとござ
います。皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

少子化の中での超高齢社会を迎え、また、物価の高騰など多難な時代であります。松本地域シルバー人材センターの皆様には、それぞれの地域で、様々な立場でご活躍をいただいておりますこと

が減少傾向にあります。このような状況の中、シルバー会員として、それぞれの培ってきた経験を活かして、地域社会に多大な貢献をいただいている皆様に、改めて感謝申し上げます。

女性の活躍やデジタル技術の活用など、センターの掲げる活動方針は、社会の抱える課題解決にも繋がります。子どもから高齢者まで豊かさや幸せを実感できる街の実現に向け、松本地域でも取り組みが広がることを期待します。

シルバー人材センターの皆様が、健康に留意され、今年一年活躍されることを祈念いたします。

改めて敬意を表し感謝を申し上げます。

コロナ禍の3年間で地域社会も大きく変質したように感じております。皆様には豊かな経験と知識を活かし、それぞれの地域で、ボランティア活動・趣味の会など、生き甲斐を感じられる住み良い地域社会を支える役割も担っていただくことをお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様のご健勝と松本地域シルバー人材センターの益々ご発展をご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

第16回シルバーまつり開催

11月11日(土) シルバー人材センター芝生広場

4年ぶりのシルバーまつりは会場をあがたの森からセンターに変更して開催しました。ブロック出店などの会員負担を軽減したイベントを目指し、実行委員会を組織して準備を進めてきました。

雨模様の天気予報が心配されましたが、天候も回復し、若干肌寒い1日とはなりましたが盛況のうちに、まつりを開催することが出来ました。

会員が栽培した旬の新鮮野菜やりんご、手作り品の販売や、けんちん汁のふるまい、会員の作品展などをお楽しみいただきました。



開会式・理事長あいさつ



ふれあい広場・新鮮野菜やりんご販売



会員による手作り品の販売



も4年ぶりの開催になりました。会場には抽選会やけんちん汁の振る舞い、シルバーファームや会員の農産物・手作り品などの販売コーナーが設けられ、また作品展は出展会員の様々な力作を鑑賞することができました。日頃、会員がふれあえる機会はほとんどありませんが、会場では「〇〇さん久



里山辺地区 望月 直道さん

コロナ禍で多くの催事が中止となり、シルバーまつり

シルバーまつりに参加して



刃物研ぎ



お楽しみ抽選会



会員互助会サークルの作品展



けんちん汁ふるまい



「しぶりだね」という声も聞かれ、和やかな雰囲気にも包まれていました。

規模は縮小しましたが開催の意義を感じつつ、シルバーまつり開催のために計画・設営・運営に多くの皆様のご尽力をいただいたことに感謝です。短い時間でしたが参加して良かった、そんな思いでいっぱいです。

長芋で山形村をPR

山形南部地区 平沢 隆一さん

シルバーまつりに私も我が家で生産した長芋の販売を通じて、山形村の特産品のアピールになればと思います、出店しました。

来場者数が未知数で、準備する数量に悩みましたが、閉会まで品切れすることなく販売でき、一安心しました。出店を通じて、顔見知りの会員さんや職員の皆さんと久しぶりにお行き会いでき、また、来場いただいた皆さんとも楽しい会話とコミュニケーションができて、良いひと時でした。



地域に貢献 一斉奉仕活動実施



山内 達雄さん
(田川地区班長)

中央・田川・白板地区は10月11日、田川小学校、校庭の草取りを実施しました。

好天の下、18名が参加し短時間で大きなゴミ袋に10袋の除草ができました。参加者の中には同校にお孫さんが通学している方が数名いて、文字通り地域に密着した奉仕活動ができました。

地区懇談会を開催

地区懇談会が11月24日から12月19日まで各地区で開催されました。今年度は上半期の運営状況の報告に加え、昨年10月から始まったインボイス制度や、秋に施行予定のフリーランス新法への対応方針、デジタル化に関する説明など盛沢山の内容でした。

また、シアパソソコン教室の会員講師の皆さんにスマホの活用に関する技術的な質問や相談に対応していただきました。今回欠席された皆さんはセンター

仕活動ができました。

近年の地域班の問題点は毎年の参加者の固定化と女性の参加者の少なさで、今年はゼロでした。

平日実施で難しい点はあろうかと思いますが、来年度以降一人でも多くの会員の方に参加していただくが課題です。

今後とも地域に密着したシルバークラスとして奉仕活動を継続していきたいと思えます。



田川小学校校庭で奉仕活動

会場に合同懇談会を開催します。重要な説明がありますのでご都合をつけご出席をお願いします。

合同地区懇談会の開催予定

日	時	ブロック名
1月30日(火)	10:00~11:00	東部・中心部
	13:30~14:30	北部・山形村
1月31日(水)	13:30~14:30	北西部・西部
2月1日(木)	10:00~11:00	南西部・波田
	13:30~14:30	南東部

※他ブロックの懇談会へ参加することも可能です。
※Smile to Smile 登録相談も受け付けます。

東部ブロック 地区懇談会の開催



市原 富美敏さん
(地区担当理事)

11月27日、12月5日に東部各地区の懇談会を開催。

今年度は、新型コロナウイルスの分類が変わり、経済や社会活動が改善される一方で、インボイス制度が開始されるなどセンターを取り巻く状況が刻々と変化している中での懇談会となりました。

懇談会では重点的に、インボイス制度やフリーランス法に対応したシルバークラス人材センターのデジタル化が大きな課題であることを丁寧に説明しました。

デジタル化はスピーディーな業務や情報伝達に役立つ大きな改善で、このことが急務になっていくことについて参加した会員の皆さんに理解と協力をお願いしました。



第1.2.3 地区、東部地区懇談会



会員向け専用サイト
スマイル to スマイル
会員登録推進を
11月1日付で全ての会員さんに登録手続きのご案内をお送りしました。未登録の方は会員登録をお願いします。(目標1000人登録)

なぜ登録が必要なの？

フリーランス法が施行されると会員さんに事前に就業条件を明示する義務が生じます。スマホを利用することで就業内容の確認が簡単にできるようになります。

登録のメリットは？

- ・スマホで配分金明細書を確認(郵送より早く確認できます。)
- ・センターからの各種お知らせをお届けします。
- ・年度内(6年3月末)に登録された会員さんの6年度会費を1000円割引

登録の仕方がわからない？

登録のやり方が分からないといった方は、お気軽に事務局へご連絡ください。
(TEL・39-66880)

安全・適正就業推進大会

令和5年度安全・適正就業推進大会が11月17日(金)塩尻市で開催されました。

標語入選作品受賞者の表彰、続いて安全就業についての研修が行われました。

その後、松本大学副学長・根本賢一教授による「人生二〇〇年時代を活躍の舞台に〜生涯現役を目指した健康づくり」と題した講演が行われました。

剪定講習会開催



高齢者活躍人材確保育成事業の一環として、会員の加入促進を目的に、長野県シルバー人材センター連合会の主催で、10月に庭木剪定講習会が開催されました。

久しぶりの開催となった今回は、15名が参加し、日本造園組合長野支部中信分会の講師指導の下、初日は座学により剪定の基礎知識を学び、2日目はあいにくの雨模様でしたが、午前は道具の手入れ方法、午後は低木の剪定、3日目は高木の剪定を行い、各自技術の習得のため熱心に受講しました。



受講前には、シルバー人材センターの入会案内を実施し、実際に2名の入会に繋がりました。今後も様々な機会を持ち入会促進につなげていきます。



リンゴ栽培を楽しんでいます

西部地区

新井 康玄さん

りんご園を維持していくためには、春先の剪定から摘果、夏場には太陽をまんべんなく果実にあてる葉摘み、秋には収穫と作業は続き、その間に定期的な下草刈りや害虫防除など多大な手間を必要とします。

そのた

め、高齢の

オーナーさ

んは耕作困

難に陥り、

そのまま放

置すると荒

廃地となつ

て地域の皆

さんに迷惑

をかけてし

まいます。



そんな農家の果樹園を「シルバーりんご園」が引き継ぎ、維持管理を行っており、現在メンバーは18名程いて、サッカーコート1面に匹敵する広さで、つがる、ふじ等5種類のりんごを栽培しています。また、りんご栽培で得た幅広い知識は就農にも役立ち、繁忙期にはいろいろな果樹園で活躍するチャンスもあります。

自然と触れ合いながら有意義な時間を共有しませんか。興味をお持ちいただけましたら事務局までご連絡ください。

新入会員の声



出口 けさ江さん (芳川地区)

9月よりシルバーでお世話になり、早速仕事の紹介もしていただき2カ月が経ちました。

前職はアパレル業界で40年程婦人服、スポーツ用品等の接客販売をしてきましたが、定年退職後はいろんな仕事してみたいとの思いで、今回清掃業務に携わることになりました。

体力勝負の仕事ですが、指導していただく方は30代前半の若い方で、まさに現代社会の指導法で、業務連絡・伝達等すべてペーパーレス化に伴う携帯でのLINE方式ですので、戸惑いと不安ばかりですが、早く環境とワークスタイルに慣れて楽しく出来るように頑張りたいと思います。

「体が許す限りー頭が許す限りー」

新職員の紹介

ようこそお願いたします。

◎業務担当(派遣) 山形村公共担当

岡村 久美子

令和5年度松本地域シルバー人材センター安全就業標語入選作品

- 【最優秀賞】 あわてずに 今日も怪我なく 事故も無く 蜂谷 泉 会員
- 【優秀賞】 慣れた作業の気のゆるみ 油断 手抜きは事故のもと 古畑 隆雄 会員
 気を抜くな なれ合い作業は 事故のもと 平林 保次 会員
- 【佳作】 気をつけて 気遣う一言 事故防ぐ 望月 直道 会員
 あわてるな 急ぐ心に すきがあり 中沼 博史 会員
 まあいっか その過信と慣れが事故の基 仲田 憲義 会員



配分金の確定申告を忘れずに
 配分金支払証明書送付

令和5年分「配分金支払証明書」(令和4年12月～令和5年11月配分金のあつた方のみ対象を12月中に圧着はがきにて送付しました。配分金収入は、所得税法上「雑所得」に区分されます。所得額は、配分金収入のみの場合や、公的年金やその他の収入がある場合により個々に違いがありますので、申告の際に税務署に相談してください。



連絡先等が変わったら 事務局へご連絡を

入会時に記載した本人連絡先、緊急連絡先や住所など、転居等に変更がありましたら、速やかに事務局まで連絡をお願いします。配分金明細等の郵送物の遅配や不着などの防止、また各班長さん等からの配布物のお届けを円滑にするため、ご協力をお願いします。



配分金支払日

12月分	1月17日(水)
1月分	2月15日(木)
2月分	3月15日(金)
3月分	4月15日(月)
4月分	5月16日(木)
5月分	6月17日(月)
6月分	7月16日(火)

- お悔やみ申し上げます**
- 4月7日 富田 元昭さん(横田)
 - 8月13日 島 正樹さん(並柳)
 - 9月8日 瀧澤 美智子さん(梓川倭)
 - 10月21日 柴 栄子さん(山形村)
 - 11月10日 曾根原 今朝登さん(寿台)
 - 11月20日 隠岐 文人さん(里山辺)

特定検診を受けましょう

安全就業は健康な体と良い体調で作業することで達成されます。特定検診を利用し、健康の維持に努めましょう。



シルバー人材センター 11月末事業実績

会員数	1,540人 (▲33人)
受注件数	4,340件 (▲256件)
契約金額(派遣含む)	6億288万円 (+1,452万円)

()内は前年同月比

あとかき

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様、今年もよろしくお願いいたします。

ここ数年は、コロナの影響で開催できなかったシルバーまつり、たくさんの方に来ていただき盛大にできたこと嬉しく思っております。関係者の皆様大変お疲れさまでした。

さて、今年目標は仕事仲間の皆さんとお互いにリスベクトして助け合いながら仕事をすることです。この一年を楽しみたいと思います。

皆様も感染対策等しっかりとしていただき楽しい年となりますよう、無理せず、頑張ってください。

(会報編集委員 草間直次)